

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

Ⓕ

地理歴史

地理 A

(各科目)
100 点

この問題冊子には、地理歴史の「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」の 6 科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名・フリガナ及び試験場コード(数字)を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0 点となります。

- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
世 界 史 A	4～ 21	受験できる教科・科目数は、受験票に記載 されているとおりです。 なお、「世界史 A」と「世界史 B」,「日本史 A」 と「日本史 B」,「地理 A」と「地理 B」の組合 せ選択はできません。
世 界 史 B	22～ 47	
日 本 史 A	48～ 75	
日 本 史 B	76～103	
地 理 A	104～135	
地 理 B	136～173	

- 3 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
1 0	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

地 理 A

(解答番号 ~)

第1問 地理の基礎的事項に関する次の問い(問1～8)に答えよ。(配点 24)

問1 次の図1は、メルカトル図法による世界地図で、アまたはイは北極圏の南限を示す線であり、ウまたはエは北回帰線を示している。北極圏の南限を示す線と北回帰線との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

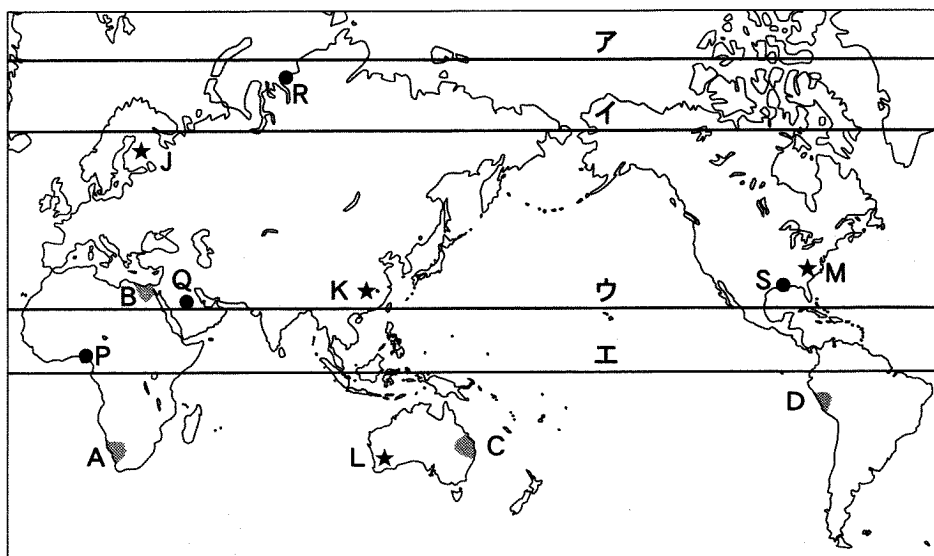


図 1

	北極圏の南限を示す線	北回帰線
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

地理 A

問 2 図 1 中の A～D の地域のうち、大規模な三角州(デルタ)が発達している地域として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

① A

② B

③ C

④ D

問 3 次の写真 1 は、図 1 中の J～M のいずれかの地点で撮影されたものである。

この写真の撮影された場所として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3



起伏の少ない地形の凹地^{おうち}に水が溜^たまった湖沼群がみられ、その周辺には針葉樹林が広がっている。

写真 1

① J

② K

③ L

④ M

地理 A

問 4 図 1 中の P ～ S のいずれかの地点における気候の特徴を説明した文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① P では、気温が高く、気温の年較差よりも日較差の方が大きい。
- ② Q では、年間の降水量よりも蒸発量が多く、ほとんど植生がみられない。
- ③ R では、樹木の生育に十分な温度条件に恵まれず、ツンドラがみられる。
- ④ S では、夏は高温で乾燥し、冬は温暖で湿潤になる。

問 5 地形図に関して述べた次の文章中の下線部力とキの正誤の正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 5

日本では地形図というと、一般的には国土地理院発行の地形図を指す。2 万 5 千分の 1 地形図は力編集図で、地形を表現する図であるばかりでなく、地図記号を使用して土地利用なども表現されている。5 万分の 1 地形図は、それよりも縮尺がキ大きい地形図である。

	①	②	③	④
力	正	正	誤	誤
キ	正	誤	正	誤

問 6 次の図 2 は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図の一部(原寸、一部改変)である。図中の破線サ～セのいずれかが示す地形の特徴について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 6

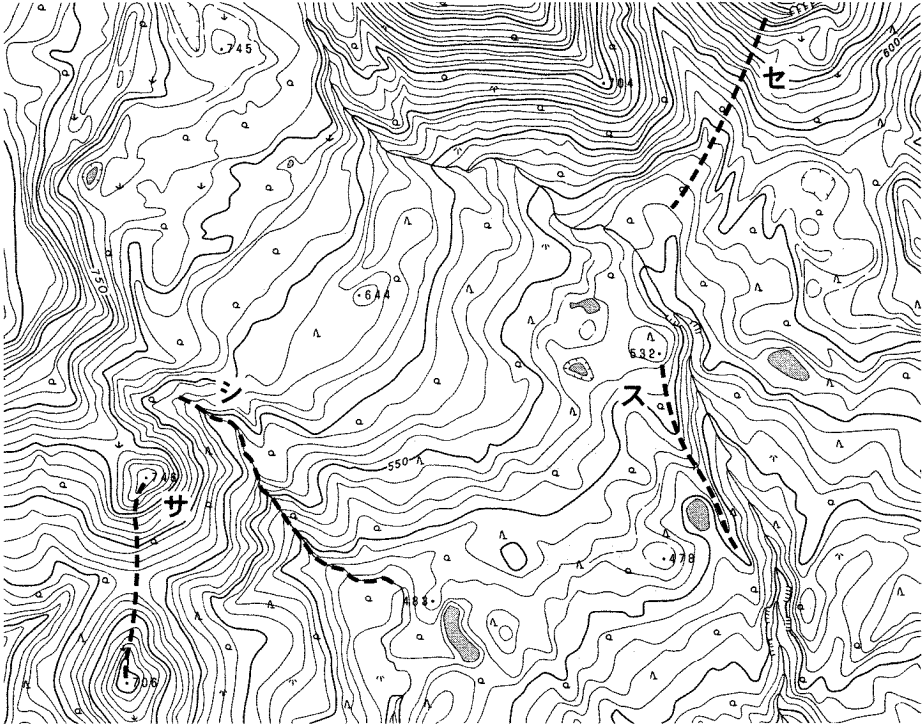


図 2

- ① 破線サの両端は山頂であり、中央部は低くなっている。
- ② 破線シは尾根線を示しており、南端付近には池がみられる。
- ③ 破線スは尾根線を示し、並行した谷線が東側にみられる。
- ④ 破線セの北半分では傾斜が急で、南半分ではゆるやかである。

地理 A

問 7 都道府県別の人口密度のような、相対値の分布を表現する地図として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 階級区分図 ② 等値線図 ③ ドットマップ ④ 流線図

問 8 GPS(全地球測位システム)の特徴について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 人工衛星から得られたデータを用いて、地球規模の地表面温度の分布を明らかにするものである。
- ② 航空機から撮影された写真を用いて、植生や土地利用などを表示・分析するものである。
- ③ 様々な地図情報や統計などを組み合わせて、地理情報を表示・分析するものである。
- ④ 人工衛星からの電波を受信することによって、現在位置を確認するものである。

(下書き用紙)

地理Aの試験問題は次に続く。

地理 A

第 2 問 国境を越えた世界の結びつきに関する次の問い(問 1～7)に答えよ。

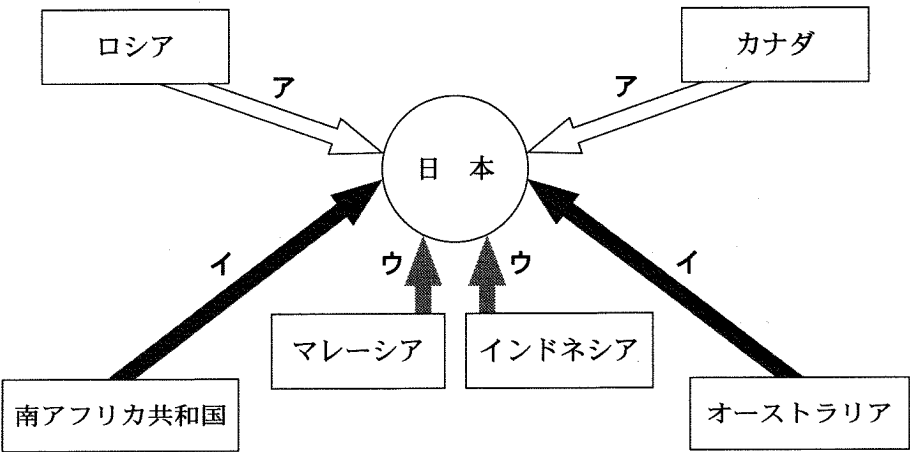
(配点 21)

問 1 次の図 1 中のア～ウの矢印は、合板*、丸太・製材、木材チップ**のいずれかの林産物について、日本の輸入額上位 2 か国からの流れを示したものである。ア～ウと林産物名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

9

*主に建築材や家具材として加工されたもの。

**主に紙の原料として加工されたもの。



統計年次は 2007 年。
『アグロトレード・ハンドブック』などにより作成。

図 1

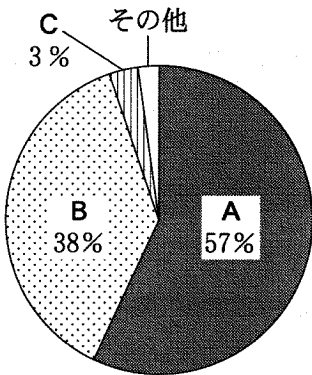
	ア	イ	ウ
①	合板	丸太・製材	木材チップ
②	合板	木材チップ	丸太・製材
③	丸太・製材	合板	木材チップ
④	丸太・製材	木材チップ	合板
⑤	木材チップ	合板	丸太・製材
⑥	木材チップ	丸太・製材	合板

問 2 次の図 2 は、アフリカ、中央・南アメリカ、ヨーロッパ*における石油**の輸入総量に占める上位 3 位までの輸入先地域***とその割合を示したものであり、A～D は、アジア、アフリカ、旧ソ連、中央・南アメリカのいずれかである。アジアに該当するものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10

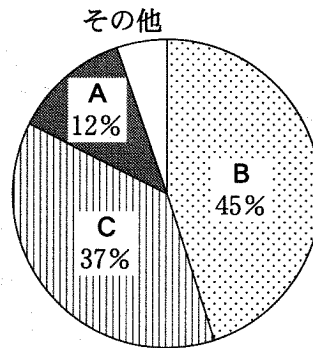
*旧ソ連を含まない。

**原油および石油製品。

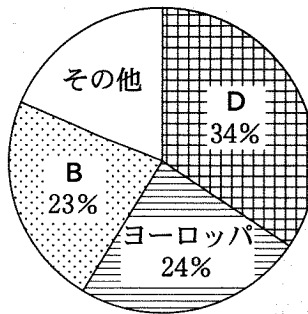
***輸入先地域には自らの地域も含む。



アフリカ



中央・南アメリカ



ヨーロッパ

統計年次は 2008 年。

国際連合の資料により作成。

図 2

① A

② B

③ C

④ D

地理 A

問 3 次の表 1 は、世界におけるいくつかの貿易品目について、輸出額の上位 5 位までの国・地域とそれぞれの世界全体に占める割合を示したものであり、カ～クは、衣料品、古着、綿花のいずれかである。カ～クと品目名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

11

表 1

(単位：％)

順位	カ	キ	ク
1 位	アメリカ合衆国 37.0	アメリカ合衆国 16.2	中 国* 33.3
2 位	ウズベキスタン 14.2	イギリス 15.5	ホンコン 7.7
3 位	インド 12.4	ドイツ 13.1	イタリア 7.0
4 位	ブラジル 5.3	韓 国 7.7	ドイツ 5.0
5 位	オーストラリア 2.8	カナダ 6.9	インド 3.0

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。

統計年次は 2008 年。

国際連合の資料などにより作成。

	カ	キ	ク
①	衣料品	古 着	綿 花
②	衣料品	綿 花	古 着
③	古 着	衣料品	綿 花
④	古 着	綿 花	衣料品
⑤	綿 花	衣料品	古 着
⑥	綿 花	古 着	衣料品

問 4 次の表 2 は、いくつかの国について、受け入れ留学生数の上位 3 位までの出身国・地域と、それぞれの国・地域からの留学生数を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、イギリス、オーストラリア、フランスのいずれかである。オーストラリアに該当するものを、表 2 中の①～④のうちから一つ選べ。

12

表 2

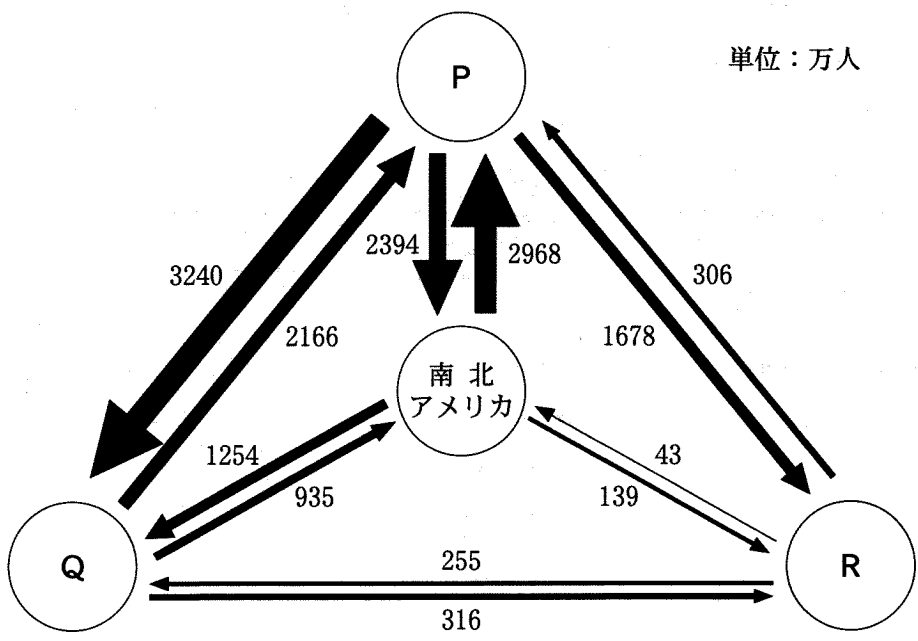
(単位：人)

順位	①	②	③	④
1 位	中 国* (45, 356)	中 国* (110, 246)	中 国* (57, 596)	モロッコ (26, 998)
2 位	インド (25, 901)	インド (94, 664)	インド (26, 520)	中 国* (20, 852)
3 位	アイルランド (15, 261)	韓 国 (69, 198)	マレーシア (18, 576)	アルジェリア (18, 780)

*台湾，ホンコン，マカオを含まない。
統計年次は 2008 年。
OECD, *Education at a Glance* により作成。

地理 A

問 5 次の図 3 は、アジア・オセアニア、アフリカ、南北アメリカ、ヨーロッパの 4 地域間における旅行者数を示したものであり、P～R は、南北アメリカ以外の 3 地域のいずれかである。P～R と地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 13



統計年次は 2006 年。
『JNTO 国際観光白書』により作成。

図 3

	P	Q	R
①	アジア・オセアニア	アフリカ	ヨーロッパ
②	アジア・オセアニア	ヨーロッパ	アフリカ
③	アフリカ	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
④	アフリカ	ヨーロッパ	アジア・オセアニア
⑤	ヨーロッパ	アジア・オセアニア	アフリカ
⑥	ヨーロッパ	アフリカ	アジア・オセアニア

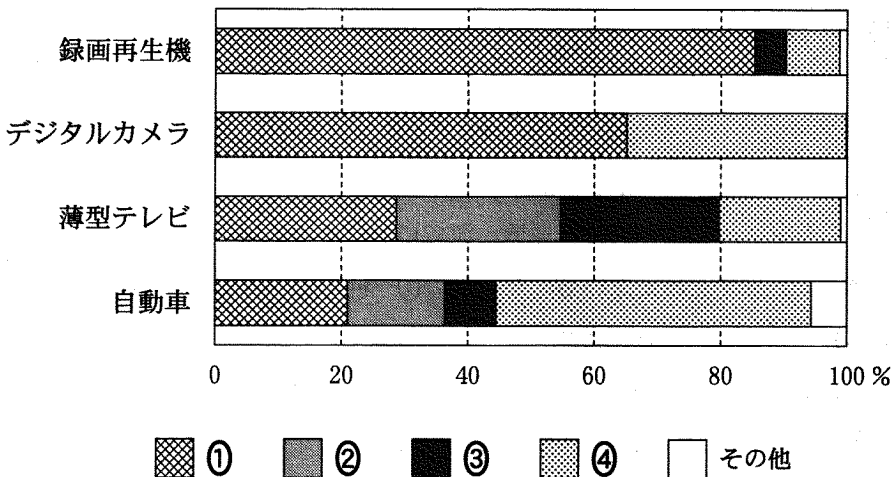
問 6 国境を越える交通機関や輸送手段に関する近年の状況について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 航空貨物輸送では、生産拠点の移転や大規模な国際空港の整備などにより、アメリカ合衆国に続いてアジアの国々が輸送量の上位国となっている。
- ② 航空旅客輸送では、韓国や中国におけるハブ空港の建設・整備を受けて、日本の地方空港でも国際路線が開設されている。
- ③ 船舶貨物輸送では、内陸水路網が発達するヨーロッパの港がコンテナ貨物取扱量の上位を占め、世界の船舶貨物輸送の中心となっている。
- ④ 鉄道旅客輸送では、ヨーロッパにおいて、EU(欧州連合)の発足やユーロトンネルの開通にともなって、国際路線網の整備・拡充がすすんでいる。

問 7 次の図 4 は、録画再生機*、デジタルカメラ、薄型テレビ、自動車の各製品について、日本企業による地域別生産台数の割合を示したものであり、①～④は、アジア**、北アメリカ、日本国内、ヨーロッパのいずれかである。アジアに該当するものを、図 4 中の①～④のうちから一つ選べ。 15

*DVD・ブルーレイディスク対応機種。

**日本を含まない。



統計年次は 2008 年。

『主要電子機器の世界生産状況』などにより作成。

図 4

地理A

第3問 次の図1を見て、中央・南アメリカに関する下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 21)

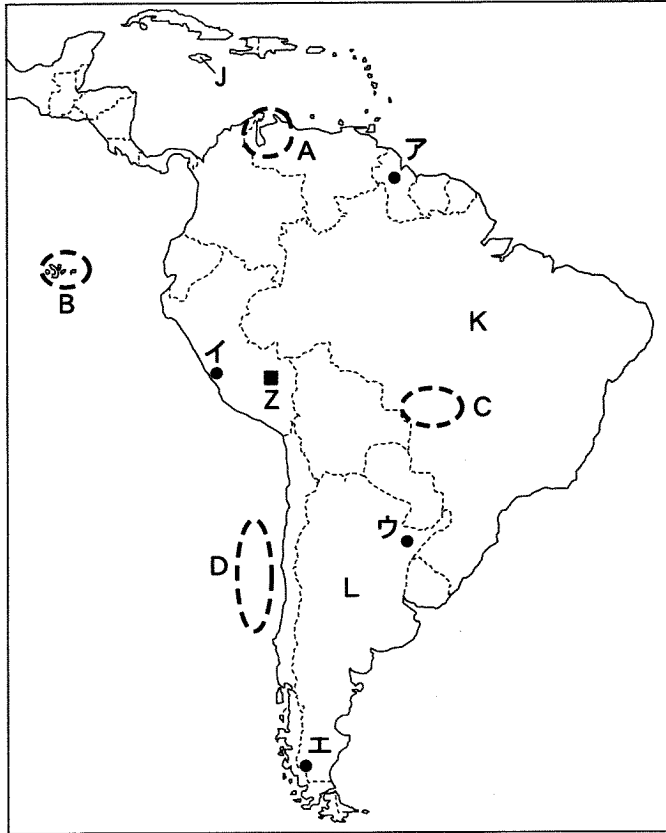


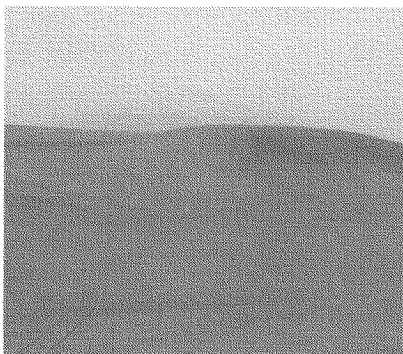
図 1

問 1 図1中に示したA～Dの地域・海域における自然環境と人間活動について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① A地域は、地下資源に恵まれており、鉱業が盛んである。
- ② B諸島は、希少な生物種が多く、重要な観光資源となっている。
- ③ C地域では、疎林・草地が広がり、牧畜が盛んである。
- ④ D海域では、暖流が南へ向かって流れており、漁業が盛んである。

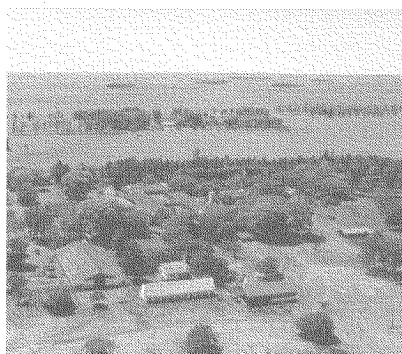
問 2 次の写真 1 中の①～④は、図 1 中のア～エのいずれかの地点で撮影されたものである。エに該当するものを、写真 1 中の①～④のうちから一つ選べ。

17



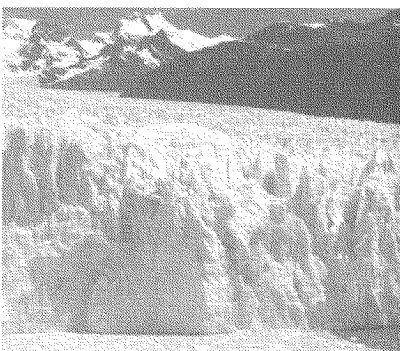
砂丘をともなう砂漠

①



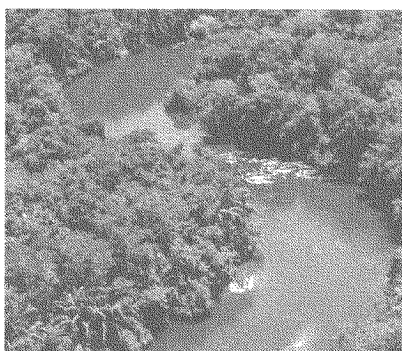
地平線までのびる農地

②



湖に流れ込む氷河

③



密林を流れる川

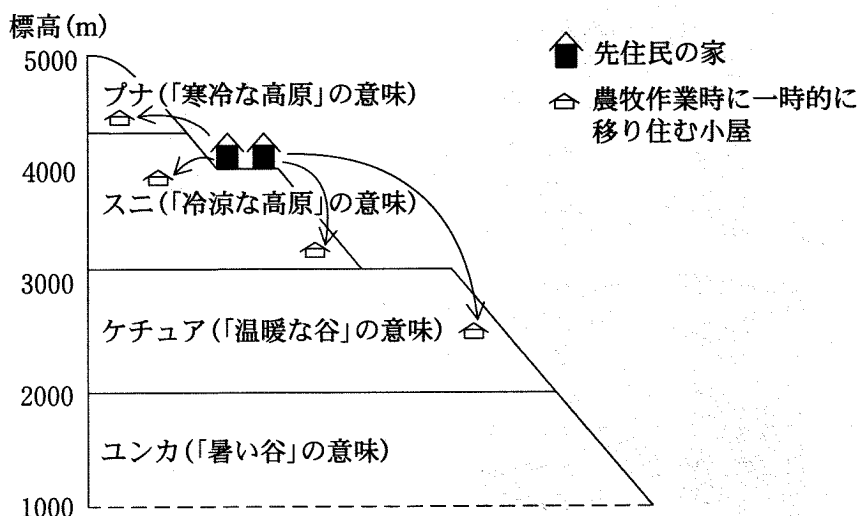
④

写真 1

地理 A

問 3 南アメリカの低緯度帯の山地では、標高帯に応じた自然環境の利用が行われている。次の図 2 は、図 1 中の Z 地域における、高度差を利用した生業を行う先住民の暮らしと、標高帯の現地語での呼称を示した模式図である。図 2 を説明した下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。

18



矢印は一時的な移動を示す。
山本紀夫(2004)などにより作成。

図 2

アンデス地域の先住民は、農耕限界を超える「プナ」とよばれる標高帯で、主として①リャマやアルパカの放牧を行っている。また、その下の「スニ」とよばれる標高帯では主に②キャッサバを栽培している。先住民の家は「スニ」に多くある。この「スニ」では、内陸高地のもつ気候をいかし、貯蔵食づくりも盛んである。さらに「ケチュア」とよばれる標高帯では、主として③トウモロコシを栽培している。なお「ユンカ」は、先住民の利用があまりみられなかった標高帯であるが、近年になって入植した人々により④コーヒーの栽培が行われている。

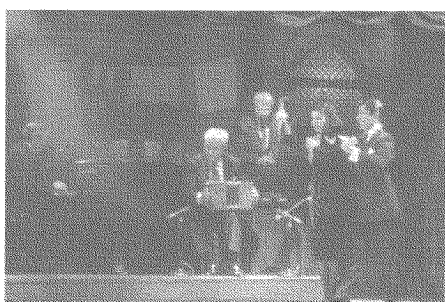
問 4 中央・南アメリカでは、国・地域ごとに、歴史や民族性を反映した大衆音楽・ダンスがみられる。次の写真 2 中のマ～ムは、図 1 中の J～L のいずれかの国における代表的な大衆音楽・ダンスの特徴を示したものである。マ～ムと J～L との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 19

マ



「サンバ」は、名称やダンス、リズムがアフリカに由来する。このダンスを中心としたカーニバルは、世界的に有名である。

ミ



「タンゴ」は、ヨーロッパ系移民の音楽に影響を受け、この国で誕生した。バンドネオンというアコーディオンが演奏に使用される。

ム



「レゲエ」は、アフリカ系のダンス音楽に、アメリカ合衆国のソウル・ミュージックなどの影響が加わって形成された。

写真 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
マ	J	J	K	K	L	L
ミ	K	L	J	L	J	K
ム	L	K	L	J	K	J

地理 A

問 5 中央・南アメリカの国々では、植民地支配とその後の歴史を反映して、住民の民族構成などが国ごとに大きく異なる。中央・南アメリカの国々における主要な言語、宗教、人種・民族について説明した次の文章中の下線部①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。 20

中央・南アメリカの国々では、スペイン語を公用語とする国が多く、①ポルトガル語を公用語とする国は2か国のみである。中央・南アメリカの国々の宗教をみると、②カトリックが多く信仰されている。中央・南アメリカの国々では、③先住民とアフリカ系住民との混血であるムラートや、④アフリカ系住民とヨーロッパ系住民との混血であるメスチソ(メスチーソ)も多く居住しており、人種・民族の混交がすすんでいる。

問 6 中央・南アメリカの国々がかかえる課題とその背景について説明した文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① アルゼンチンやブラジルでは、植民地時代からの大土地所有制により、国内における貧富の差が生じた。
- ② アルゼンチンやメキシコでは、外国資本による工業化がすすんだが、巨額の対外債務が生じた。
- ③ チリやペルーは、国土の大半が安定陸塊(安定大陸)に属しているが、地震や火山噴火による大規模な災害が生じた。
- ④ ブラジルでは、内陸部における農業開発により、熱帯林が破壊されたり先住民の生活が脅かされたりするなどの問題が生じた。

問 7 中央・南アメリカの中には、産業が発展し、資源開発がすすむ国々も多い。

次の表 1 は、いくつかの国における輸出額の上位 3 品目の変化を示したものであり、①～④は、アルゼンチン、キューバ、コロンビア、ブラジルのいずれかである。アルゼンチンに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。

22

表 1

(単位：百万ドル)

①	<table> <tr> <th>1983 年</th><th>2007 年</th></tr> <tr> <td>コーヒー豆 2,096</td><td>機械類 17,844</td></tr> <tr> <td>植物性油かす 1,863</td><td>自動車 12,345</td></tr> <tr> <td>機械類 1,652</td><td>肉 類 11,111</td></tr> </table>	1983 年	2007 年	コーヒー豆 2,096	機械類 17,844	植物性油かす 1,863	自動車 12,345	機械類 1,652	肉 類 11,111
1983 年	2007 年								
コーヒー豆 2,096	機械類 17,844								
植物性油かす 1,863	自動車 12,345								
機械類 1,652	肉 類 11,111								
②	<table> <tr> <th>1983 年</th><th>2007 年</th></tr> <tr> <td>コーヒー豆 1,506</td><td>原 油 5,545</td></tr> <tr> <td>石油製品 434</td><td>石 炭 3,495</td></tr> <tr> <td>バナナ 148</td><td>鉄 鋼 1,941</td></tr> </table>	1983 年	2007 年	コーヒー豆 1,506	原 油 5,545	石油製品 434	石 炭 3,495	バナナ 148	鉄 鋼 1,941
1983 年	2007 年								
コーヒー豆 1,506	原 油 5,545								
石油製品 434	石 炭 3,495								
バナナ 148	鉄 鋼 1,941								
③	<table> <tr> <th>1983 年</th><th>2007 年</th></tr> <tr> <td>小 麦 1,474</td><td>植物性油かす 5,842</td></tr> <tr> <td>トウモロコシ 804</td><td>自動車 5,301</td></tr> <tr> <td>肉 類 603</td><td>大豆油 4,419</td></tr> </table>	1983 年	2007 年	小 麦 1,474	植物性油かす 5,842	トウモロコシ 804	自動車 5,301	肉 類 603	大豆油 4,419
1983 年	2007 年								
小 麦 1,474	植物性油かす 5,842								
トウモロコシ 804	自動車 5,301								
肉 類 603	大豆油 4,419								
④	<table> <tr> <th>1983 年</th><th>2005 年</th></tr> <tr> <td>砂 糖 4,860</td><td>ニッケル鉱 990</td></tr> <tr> <td>石油製品 701</td><td>医薬品 242</td></tr> <tr> <td>ニッケル鉱 347</td><td>製造たばこ 215</td></tr> </table>	1983 年	2005 年	砂 糖 4,860	ニッケル鉱 990	石油製品 701	医薬品 242	ニッケル鉱 347	製造たばこ 215
1983 年	2005 年								
砂 糖 4,860	ニッケル鉱 990								
石油製品 701	医薬品 242								
ニッケル鉱 347	製造たばこ 215								

『国際連合 貿易統計年鑑』などにより作成。

地理A

第4問 次の会話文は、ある高校に通う生徒のユウさんと先生とが、貧困や社会的
不平等の克服にかかわる地球的課題について話したものである。これを参考にし
て、関連する下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

ユウ 「貧困や社会的不平等には地域性があるといわれますが、出生率や死亡率
など人口にかかわる地域差も、それらを反映したものなののでしょうか」

先生 「そうですね。例えば③平均寿命が地域間で異なる背景には経済的な格差
があります。また、死亡率の地域差に大きな影響を与える④感染症につ
いては、気候・地形などの自然環境以外にも、公衆衛生や医療を取りまく
環境の違いが大きく関与しています」

ユウ 「死亡率の地域差は、⑤乳幼児死亡率の高低が大きな要因だと聞いたこと
があります」

先生 「そのとおりです。そして、乳幼児の死亡率が国ごとに異なる背景には、
⑥女性の識字率や就学率の違いなどもあるといわれています」

ユウ 「こうした問題の解決のために、国際的にはどのような取組みがあります
か」

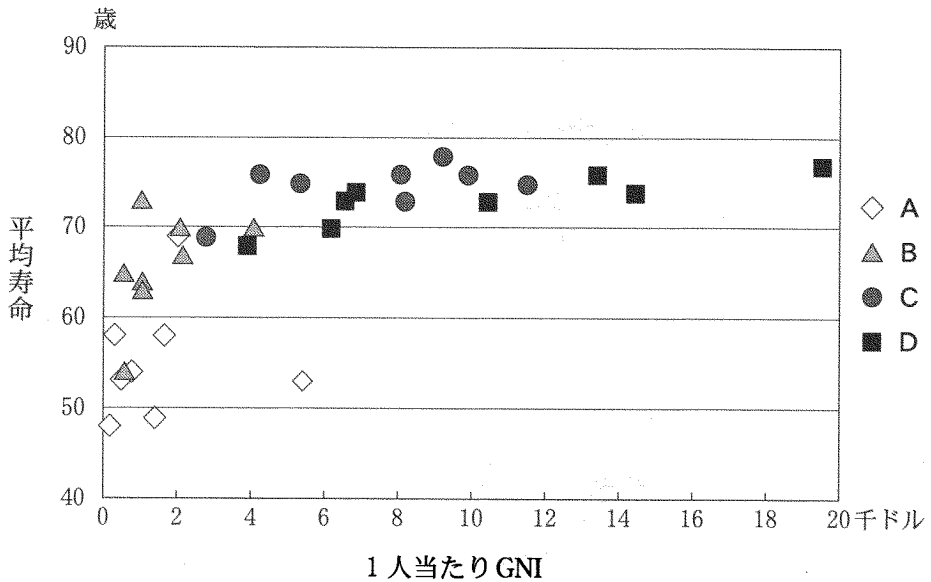
先生 「例えば、国際連合が環境破壊、貧困や難民問題、感染症の蔓延^{まんえん}など、人
間一人一人の生存や尊厳を脅かす諸問題に対する取組みを強化することを
目的とした⑦『人間の安全保障』という考え方を提唱し、⑧日本も積極的に役
割を果たすことが期待されています」

ユウ 「環境破壊や人口問題などの諸課題を地球規模で考える際にも、地域に暮
らす一人一人の生命を重視する視点が非常に大切ですね」

問 1 下線部④に関して、次の図 1 は、いくつかの地域における人口上位 8 か国の 1 人当たり GNI (国民総所得) と平均寿命を示したものであり、A～D は、アフリカ、中央・南アメリカ、東南・南アジア、東ヨーロッパ*のいずれかである。東南・南アジアに該当するものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23

*ロシアを含まない。



統計年次は、1 人当たり GNI が 2009 年、平均寿命が 2007 年または 2008 年。
『世界国勢図会』などにより作成。

図 1

① A

② B

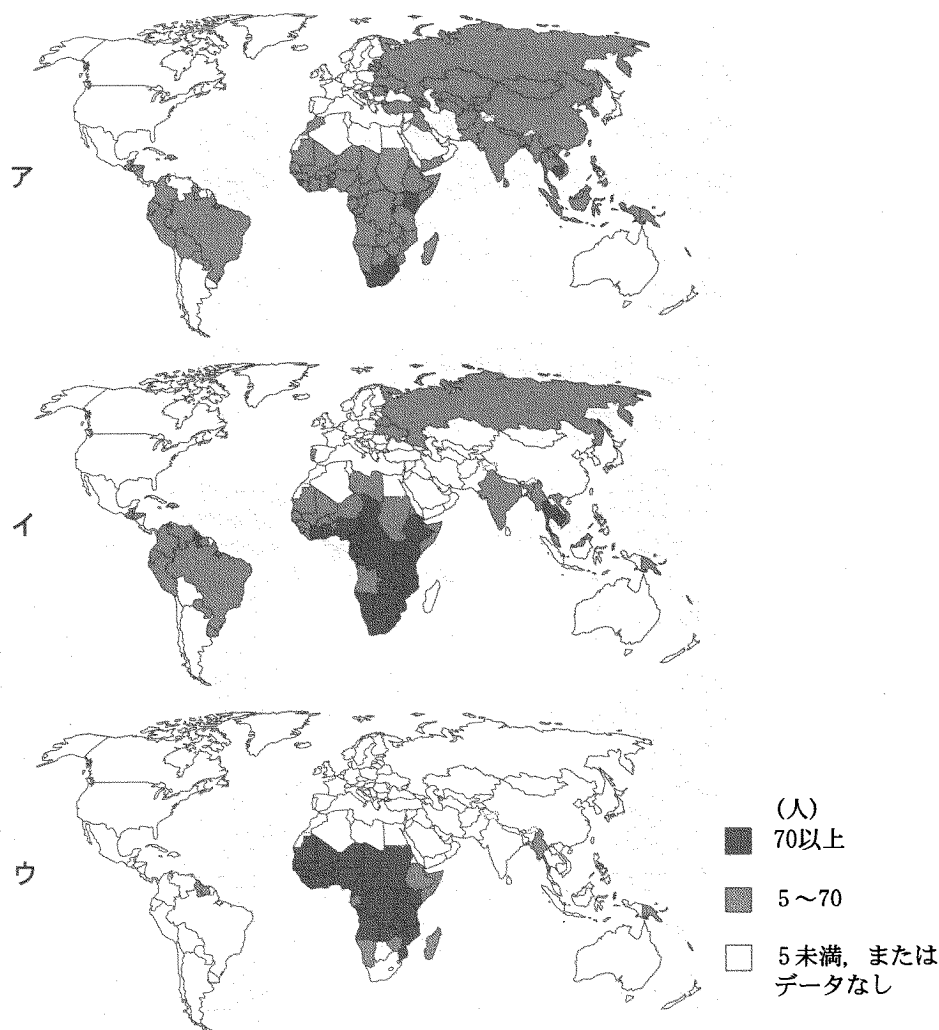
③ C

④ D

問 2 下線部⑥に関して、次ページの図 2 中のア～ウは、HIV/エイズ、結核、マラリアのいずれかの感染症による人口 10 万人当たりの死亡率の高低を国・地域別に示したものである。ア～ウと感染症名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

24

地理 A



統計年次は 2004 年。
WHO の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	HIV/エイズ	HIV/エイズ	結 核	結 核	マラリア	マラリア
イ	結 核	マラリア	HIV/エイズ	マラリア	HIV/エイズ	結 核
ウ	マラリア	結 核	マラリア	HIV/エイズ	結 核	HIV/エイズ

問 3 下線部㉓、㉔に関して、次の表 1 は、エジプト、コンゴ民主共和国、マダガスカルについて、5 歳未満児死亡率*、1970 年と 2005 年の男女別初等教育修了率**を示したものである。表 1 から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部㉕～㉗のうちから、適当でないものを一つ選べ。

25

*1,000 人当たりの死亡数。

**初等教育修了率は、年齢にかかわらず実際にその年に修了した人数を、当該就学年齢層の人口数で割ったもの。したがって、100 % を超える場合もある。

表 1

	5 歳未満児 死亡率 (‰)	初等教育修了率(%)			
		1970 年		2005 年	
		男性	女性	男性	女性
エジプト	23	66	39	102	94
コンゴ民主共和国	199	59	20	46	31
マダガスカル	106	29	22	58	58

5 歳未満児死亡率の統計年次は 2008 年。

アメリカ合衆国国際開発庁などの資料により作成。

表 1 から、㉕初等教育修了率が低い国では 5 歳未満児死亡率が高い傾向にあることがわかる。一方、初等教育の普及が 1980 年代以降にすすんだアフリカの多くの国々でも、エジプトのように㉖女性の初等教育修了率が男性のそれよりも低い国がみられる。また、マダガスカルのように㉗初等教育修了率の性差が改善されてもその割合が依然として 6 割に満たない水準にあって、5 歳未満児死亡率が高い国や、コンゴ民主共和国のように㉘砂漠化にともなう飢餓の影響によって初等教育修了率の向上に大きな改善がみられない国もある。

地理 A

問 4 下線部㉔に関して、「人間の安全保障」の考え方に沿って行われている国際協力の取組みとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 環境破壊や自然災害の脅威から人々の生存を守るため、欧米資本のプランテーションや牧場を国営化し焼畑や放牧を禁止する。
- ② 感染症や寄生虫症の脅威から人々の生存を守るため、衛生教育を促しワクチン注射などによる予防接種を普及させる。
- ③ 侵略・紛争を含む暴力の脅威から人々の生存を守るため、紛争国に銃火器類を供与し自衛のための軍備増強を促す。
- ④ 都市の貧困や不衛生な環境から人々の生存を守るため、不良住宅地区の人々に農地を供与し農村部への移住を促す。

問 5 下線部①に関して、次の図 3 中の P～R は、日本が国際協力を行っているいくつかの国を示したものであり、下のカ～クの文は、日本の取組みについて述べたものである。カ～クと P～R との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

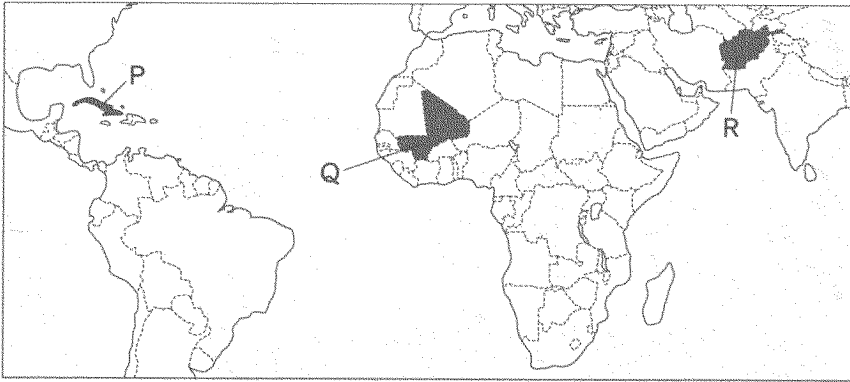


図 3

カ 砂漠化の進行に対し、植林活動による自然資源の適切な管理や住民生活の改善など、持続的な農村開発のための支援を行っている。

キ たび重なるハリケーン被害に対し、被災者救援として緊急無償資金援助や食料など物資面での協力を行っている。

ク 長年にわたる断続的な内戦による国土の荒廃に対し、社会基盤整備のほか、識字教育や保健医療などにかかわる支援を行っている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

地理 A

第 5 問 東海道新幹線の車窓から眺めた静岡県大井川の風景に興味をもっていたコハルさんは、夏休みを利用して、大井川流域において自然環境と人々の生活にかかわる地域調査を行うことにした。次の図 1 を見て、下の問い(問 1 ～ 6)に答えよ。

(配点 18)

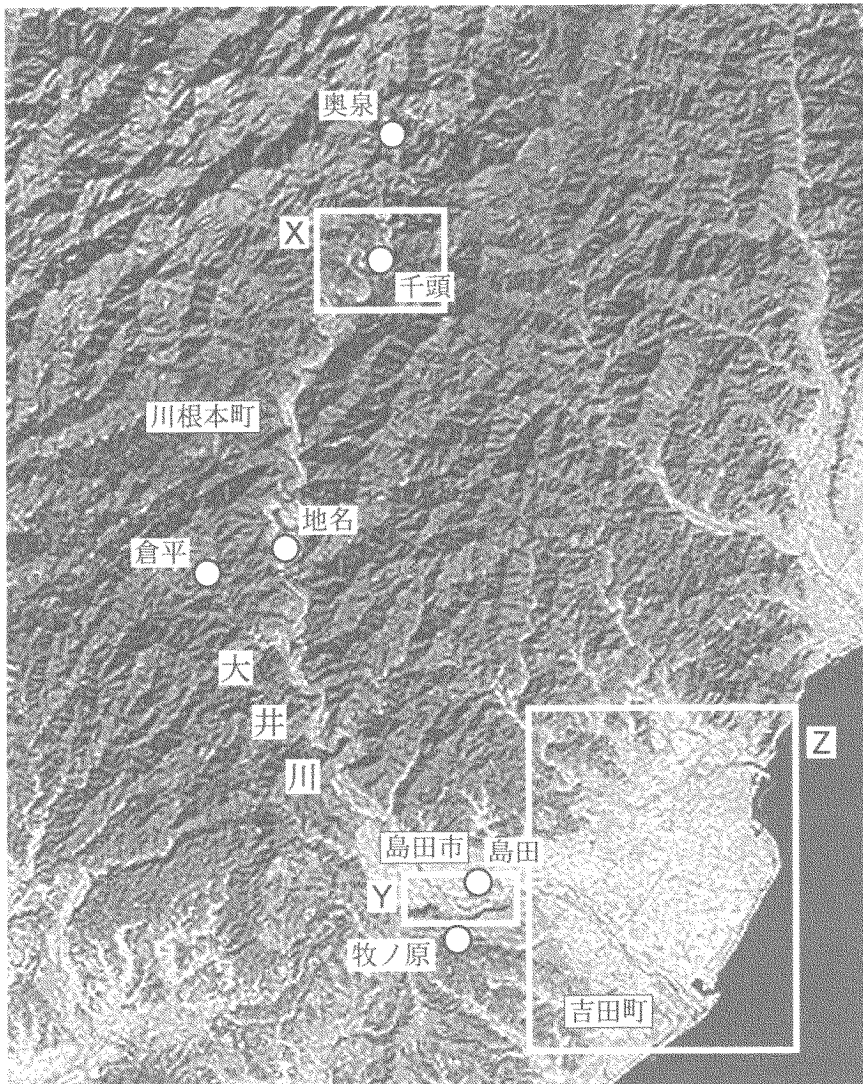
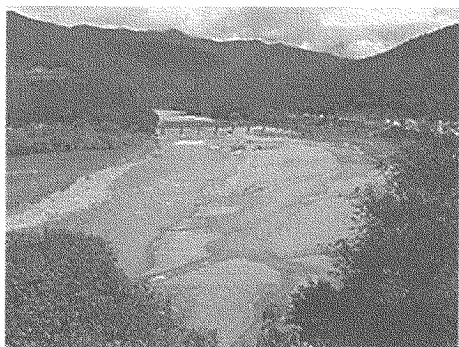


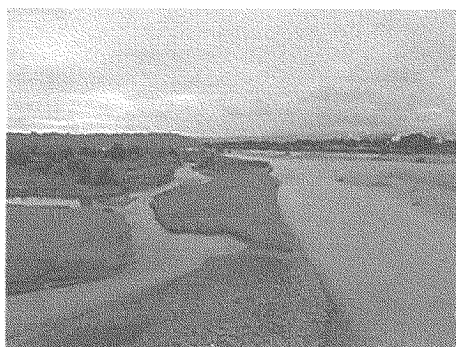
図 1

地理 A

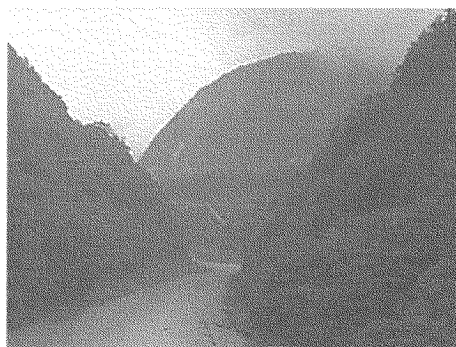
問 1 コハルさんは、お父さんと自動車に乗り大井川に沿って河口から上流方向へ向かった。次の写真 1 中の A～C は、図 1 中の島田^{しな}、地名、奥泉^{おくいづみ}のいずれかの地点において、大井川の特徴的な景観を写真に収めたものである。A～C と地名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 28



A



B



C

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
島 田	A	A	B	B	C	C
地 名	B	C	A	C	A	B
奥 泉	C	B	C	A	B	A

地理 A

問 2 コハルさんは、大井川鉄道に乗りかえ、蒸気機関車(SL)で千頭^{せんず}駅におり立ち周辺の地図を見た。次の図 2 は、図 1 中に示した X の範囲の 5 万分の 1 地形図(原寸、一部改変)である。図 2 から読み取れることがらを述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

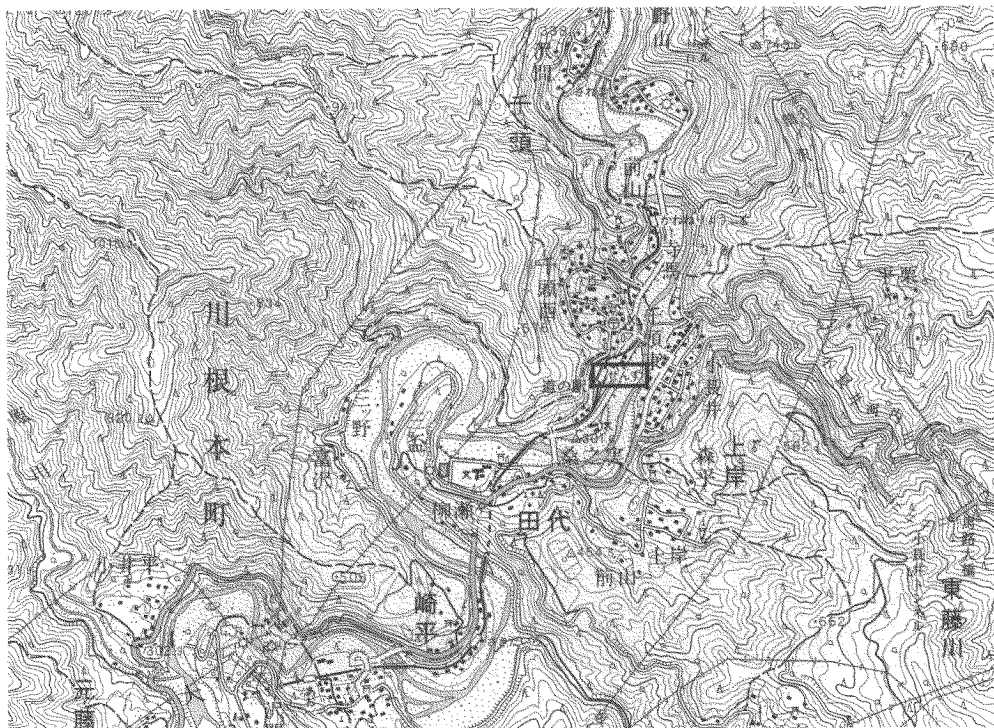


図 2

- ① 大井川鉄道井川線^{いかわ}(千頭駅より北側)の沢間駅^{さわま}の対岸には、新たに道路がつくられており、神社や発電所がみられる。
- ② 大井川鉄道の建設目的の一つには、大井川上流部の電力開発があり、大井川に沿って送電線が多くみられる。
- ③ 大井川鉄道本線(千頭駅より南側)は、蛇行^{だこう}する大井川と頻繁に交差し、トンネルや鉄道橋がみられる。
- ④ 千頭駅は大井川鉄道の重要な結節駅であり、その北側には交番や郵便局がみられる。

地理 A

問 3 コハルさんは、茶を特産品とする大井川流域の農業に興味をもち、聞き取り調査を行った。次のアとイの文は、図 1 中の倉平^{くらだいら}か牧ノ原のいずれかの地域の農業について述べたものであり、下の写真 2 中の P と Q は、いずれかの地域の特徴的な茶畑を撮影したものである。倉平に該当する文と写真との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30

ア 近世には焼畑と組み合わせた労働集約的な茶栽培が営まれ、近年は有機農法や無農薬農法に取り組んでいる。

イ 明治時代には旧幕臣などの入植により茶園が開発され、現在も流域の茶栽培の中心地となっている。



P



Q

写真 2

①	②	③	④
ア	ア	イ	イ
P	Q	P	Q

地理 A

問 4 「箱根八里^{はこねはちり}は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」と、島田と金谷^{かなや}がかつて川越えの宿場町としてにぎわっていたことを知ったコハルさんは、地形や土地利用の変化について新旧の地形図を比較した。次ページの図 3 は、図 1 中に示した Y の範囲における、1895 年と 1997 年の 5 万分の 1 地形図(原寸、一部改変)である。図 3 から読み取れることがらを述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① 大井川を横断する鉄道橋の下流では、1895 年時点には大井川を渡るための道が何本かみられ、1997 年時点には蓬萊橋^{ほうらいばし}がみられる。
- ② 金谷河原^{かなやかわら}では、1895 年時点には水田が広く分布していたが、1997 年時点には堤防が整備され、工場や鉄道が建設されている。
- ③ 島田駅周辺では、1895 年時点には駅北側の東海道沿いに集落がみられ、1997 年時点には駅南側にも市街地が展開している。
- ④ 島田の河原(川原町)と金谷河原との間では、1895 年時点には橋があり、1997 年時点には同じ架橋位置に大井川橋がみられる。

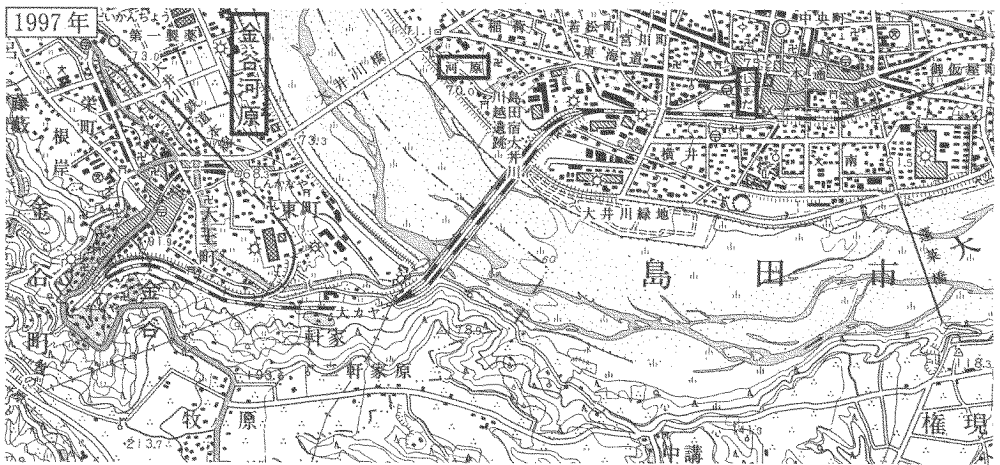
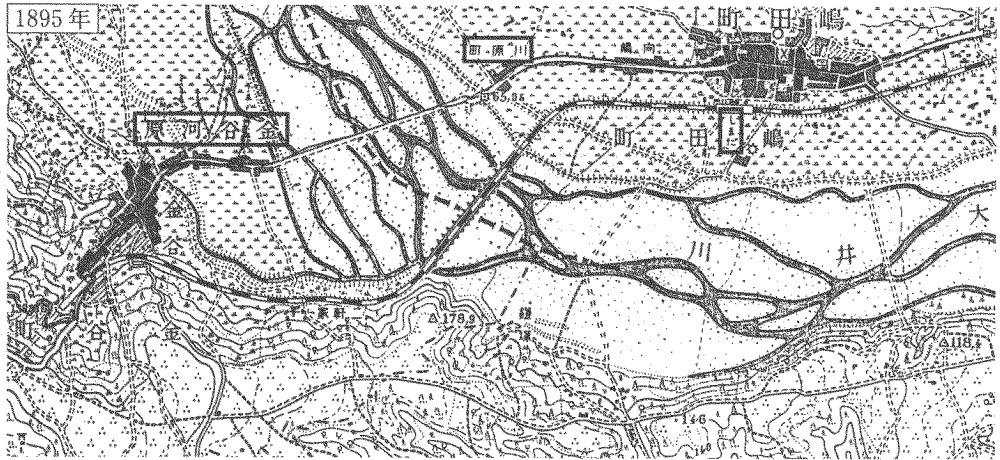


図 3

地理 A

問 5 コハルさんは、大井川流域の産業と人々の暮らしに興味をもち、図書館で統計書を調べた。次の表 1 は、図 1 に示した三つの市町における産業別従業者割合を示したものであり、カ〜クは、川根本町^{かわねほんちよう}*、島田市^{しまだし}**、吉田町のいずれかである。カ〜クと市町名との正しい組合せを、下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

32

*2005 年 9 月、旧中川根町^{なかがわねちよう}、旧本川根町^{ほんかわねちよう}が合併。

**2005 年 5 月、旧島田市と旧金谷町^{かなやちよう}が合併。2008 年 4 月、旧川根町^{かわねちよう}が編入した。

表 1

(単位：％)

	第一次産業			第二次産業	第三次産業
	農業	林業	漁業		
カ	8.7	0.1	0.0	38.7	52.6
キ	16.8	1.2	0.0	33.8	48.2
ク	3.1	0.0	1.6	48.5	46.8

統計年次は 2005 年。

各市町の値は、合併前の旧市町の値を合算したもの。

『静岡農林水産統計年報』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
川根本町	カ	カ	キ	キ	ク	ク
島田市	キ	ク	カ	ク	カ	キ
吉田町	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 6 川と人々の暮らし方に興味をもったコハルさんは、大井川の下流域に「舟形屋敷」とよばれる特徴的な屋敷を見つけ、学校に戻ってからレポートを作成した。次ページの図 4 は、図 1 中に示した Z の範囲の 20 万分の 1 地勢図(原寸、一部改変)であり、写真 3 および図 5 の模式図は、図 4 中の地点 R に立地する舟形屋敷に関するものである。コハルさんと先生との会話文中の空欄サ、シに当てはまる語句の正しい組合せを、次ページの①〜④のうちから一つ選べ。

33

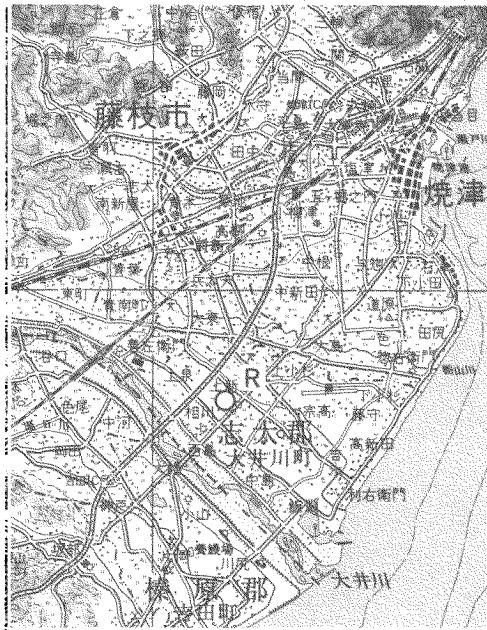


図 4

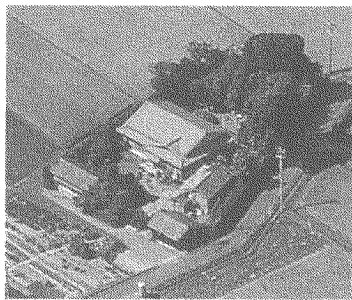


写真 3

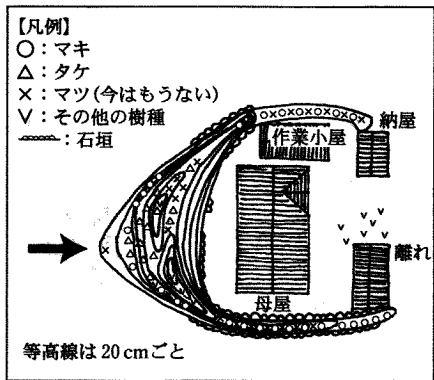


図 5

コハル 「舟形屋敷は、洪水時に浸水の被害から免れるために築かれたそうです」
先 生 「かつて大井川は、(サ)である扇状地を自由に流れていたそうですね」
コハル 「昔は、周辺にも同様の舟形屋敷が数多くあったそうです」
先 生 「三角屋敷ともよばれる舟形屋敷を写した写真 3 中の右上の、舟形をした敷地の先端部分に写っている植物は何ですか」
コハル 「舟形屋敷の模式図(図 5)に示した通り、マキやタケが植えられています。敷地の先端部分は土が高く盛られ、根が強固に張り付く植物を植えて、護岸の役割を果たしていました。図 5 中の矢印は、(シ)方向から屋敷をおそった洪水の流れを示したものです」
先 生 「大井川の最下流部では、このような風土に根ざした暮らし方が継承されてきたのですね」

	①	②	③	④
サ	侵食地形	侵食地形	たいせき 堆積地形	堆積地形
シ	北 西	南 東	北 西	南 東